

# 第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調書

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
93	おやま市民大学卒業生によるボランティア団体の結成		生涯学習課	3-1-3-004	新規				
基本方針	多様な主体・地域が協働したまちづくりの推進	大項目 市民や地域との協働の推進	中項目	市民参画と担い手となる多様な主体の育成					
取組概要	おやま市民大学の卒業後を見据えたカリキュラムの充実を図るとともに、卒業後に卒業生が連携して情報交換や交流事業を活発に行い、積極的に地域活動に参加できるようにするため、卒業生によるボランティア団体の組織化を推進し、活動を支援する。		達成目標	ボランティア団体の結成	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
卒業後の活動を見据えたおやま市民大学カリキュラムの充実	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	▲	●						
ボランティア団体の組織化の呼びかけと活動等の検討、卒業期ごとの結成	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	▲	▲						
活動実態の調査に基づく活動への支援・補助	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	▲	▲						
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
卒業期ごとのボランティア団体の結成数の累計	目標値	1	2	3	4	5	5	0	0.0%
	実績値	1	2						
年度	P 年次計画・目標	D 実施状況・主な取組内容				C・A 課題及び次年度に向けた改善内容			
H27	卒業後を見据えたシニア大学カリキュラム作りを充実させる。おやまシニア大学は平成27年度4月時点で、5期生までが卒業し、各世代で卒業後の活動が行われている。活動実施報告など、実態調査も充実させ、それに基づいた適切な支援・補助を行っていく。	・おやまシニア大学6期生については、卒業前より市イベントに関わるボランティア活動また、平成28年より新小山市市民病院の花壇の手入れなど定期的に活動を行っている。 進捗度 B 計画通り				・今後は、地域の活動にも積極的に、自発的に参加し活動できるよう支援していきたい。			
H28	卒業後を見据えた大学カリキュラム作りを充実させる。活動実施報告など、実態調査も充実させ、それに基づいた適切な支援・補助を行っていく。	・おやまシニア大学7期生は卒業後、新小山市市民病院の花壇の手入れの定期的なボランティアを計画している。そのほか7期生同士の親睦を深めるためのイベントを企画している。 進捗度 B 計画通り				ボランティアやまちづくりに関する講座を開設する際に、卒業生に対して案内を通知し、参加を促す。平成29年からは講座内容を変更し、おやまシティプロモーションコースを開設する。			
H29	卒業後を見据えた大学カリキュラム作りを充実させる。活動実施報告など、実態調査も充実させ、それに基づいた適切な支援・補助を行っていく。	No.94「史跡や施設などの案内ガイドの養成」に統合 進捗度							
H30	同上	進捗度							
H31	同上	進捗度							